

2018年10月1日

報道機関 ご担当者 各位

学校法人河合塾

経営戦略担当

参加無料
要申込

東大教授の生の声が、キミの好奇心と探究心を刺激する

未来の東大生たちへ。河合塾『特別講演会』

～分子自己集合における未解決問題への挑戦／過剰性の海に生まれる新しい生命原理～

学校法人河合塾では、10月28日（日）に、中学生・高校生・高卒生及び保護者を対象にした「未来の東大生たちへ。河合塾『特別講演会』一分子自己集合における未解決問題への挑戦／過剰性の海に生まれる新しい生命原理」をグランフロント大阪（北館タワーC）にて実施いたします。

現在、東京大学大学院の総合文化研究科のそれぞれの分野で活躍されている平岡秀一教授と池上高志教授に登壇いただき、各テーマについてお話いただけます。また、「なぜその研究にいたったのか」きっかけや経緯、その研究が東大でなければならない理由など、語っていただけます。

憧れの東大、その魅力は十分に理解しているつもりでも、知らないことはたくさんあるはず。東大教授の生の声が、東大志望者の好奇心と探究心を刺激すること間違いありませんので、貴媒体の催事案内などでご紹介いただけますと幸いです。また、受験に向けて、熱心に耳を傾ける保護者様の様子や声を知ることのできる場ですので、当日の取材にお越しく下さい。

【概要】◆ **イベント名**

未来の東大生たちへ。河合塾『特別講演会』

◆ **日時**

2018年10月28日（日）14:00～16:15 ※ 第1講演 13:30 受付開始、第2講演 14:30 受付開始

- 第1講演 14:00～15:00 「分子自己集合における未解決問題への挑戦」（平岡秀一 教授）

<講演者からのメッセージ>

分子がどのようにして集まって行くのかという自己集合の過程についてはほとんど明らかにされていません。また、全ての化学結合を人類が自在に使いこなせるわけでもありません。ここでは、我々の研究室で取り組んでいる二つの未解決問題についてお話いたします。

- 第2講演 15:15～16:15 「過剰性の海に生まれる新しい生命原理」（池上高志 教授）

<講演者からのメッセージ>

30年前と比べて今、あらゆる価値観が変わろうとしている一方、文化やアートは進化したのだろうか。哲学はいらぬのか。生命とはDNA分子と等価なものなのか？過去に起こった科学とアートの革命を振り返り、生命の定義を再考することで、これからの科学とアート、そして哲学について考えたい。

◆ **会場**

グランフロント大阪北館タワーC8階

ナレッジキャピタルカンファレンスルームタワーC RoomC01+02（大阪駅直結徒歩4分）

◆ **対象**

中学生、高校生、高卒生、保護者 ※志望学部にかかわらずご参加いただけます

◆ **費用/定員**

無料/各講演195名 ※要申込（応募多数の場合は抽選を行う可能性があります）

◆ **申込方法**インターネット（<https://bit.ly/2N3G6Bw>）でお申し込みください

当日の取材をご希望の方は、下記窓口までご連絡ください。弊塾担当者が対応いたします。

－ 本件に関する報道関係者様のお問い合わせ先・取材申込先 －

河合塾 近畿企画管理部【担当】中根・濱木

【TEL】06-6372-6581（土・日・祝を除く）

【受付期限】10月25日（木）【受付時間】9:00～18:00